

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 31 年 3 月 28 日

計画の名称	14 各都市圏における歩行者等の安全を確保する街路整備（防災・安全）		
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度（5年間）	交付対象	大分県、大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市
計画の目標			

各都市圏において、通学路交通安全プログラムに基づき公表された要対策箇所について、街路整備を行うことにより通学児童等の安全を確保すると共に、安全・安心な都市空間の形成を目指す。

計画の成果目標（定量的指標）

通学路交通安全プログラムに基づき公表された要対策箇所において、要素事業区間を通行する児童数のうち、71%の安全を5ヶ年で確保する。

定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	
① 要対策箇所を通行する児童数のうち、安全が確保された児童数の割合を算出する。 要対策箇所で安全が確保された児童数の割合(%) = 安全が確保された児童数 / 要対策箇所を通行する児童数 × 100							-	9%	71%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	11,613百万円	A	11,461百万円	B	-	C	152百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.3%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
事業担当課において、数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証	平成31年3月
	公表の方法
	大分県建設政策課ホームページで公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																		
A 道路事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
											H25	H26	H27	H28	H29			
14-A1	街路	一般	大分県	直接	大分県	S街路	改築	(都)丸山五和線(中ノ島工区)	バイパス L=0.8km	日田市						112		
14-A2	街路	一般	大分県	直接	大分県	S街路	改築	(都)丸山五和線(中釣工区)	道路新設 L=0.7km	日田市						482		
14-A3	街路	一般	大分県	直接	大分県	S街路	改築	(都)祇園洲柳原線ほか1線	現道拡幅 L=0.6km	臼杵市						1,449		
14-A4	街路	一般	大分県	直接	佐伯市	S街路	改築	(都)野岡中芳島線	現道拡幅 L=0.3km	佐伯市						453		
14-A5	街路	一般	大分県	直接	日田市	S街路	改築	(都)友田大原公園線(中城工区)	現道拡幅 L=0.3km	日田市						719		
14-A6	街路	一般	大分県	直接	大分市	S街路	改築	(都)中島錦町線	道路新設 L=0.3km	大分市						654		
14-A7	街路	一般	大分県	直接	大分市	S街路	改築	(都)中島錦町線(南工区)	現道拡幅 L=0.4km	大分市						1,810		
14-A8	街路	一般	大分県	直接	別府市	S街路	改築	(都)山田関の江線ほか1線(亀川工区)	道路新設 L=0.4km	別府市						523		
14-A9	街路	一般	大分県	直接	大分県	S街路	改築	(都)富士見通南立石線	道路新設 L=1.3km	別府市						1,290		
14-A10	街路	一般	大分県	直接	大分県	S街路	改築	(都)銭淵大宮線ほか1線	現道拡幅 L=1.1km	日田市						760		
14-A11	街路	一般	大分県	直接	大分市	S街路	改築	(都)片島松岡線	現道拡幅 L=0.6km	大分市						449		
14-A12	街路	一般	大分県	直接	中津市	S街路	改築	(都)宮永角木線	現道拡幅 L=0.5km	中津市						729		
14-A13	街路	一般	大分県	直接	大分県	S街路	改築	(都)外馬場錆矢堂線	現道拡幅 L=0.9km	中津市						730		
14-A14	街路	一般	大分県	直接	大分県	S街路	改築	(都)山田関の江線(西野口町工区)	現道拡幅 L=0.4km	別府市						475		
14-A15	街路	一般	大分県	直接	大分市	S街路	改築	(都)片島松岡線	道路新設 L=1.1km	大分市						617		
14-A16	街路	一般	大分県	直接	大分市	S街路	改築	(都)県庁前古国府線	現道拡幅 L=0.3km	大分市						209		
											小計（道路事業）			11,461				
A2 港湾事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
											H25	H26	H27	H28	H29			
											小計（港湾事業）							
											合計			11,461				

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
C1	街路	一般	大分県	直接	大分県	取付道路	(都)丸山五和線(三隈橋工区)	取付道路 L=0.1km	目田市						152	
合計													152			
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C1-1	(都)丸山五和線との取付道路整備により、道路利用者の回遊性を高め、且つ歩道整備により一連した通学経路の安全性を高める。															

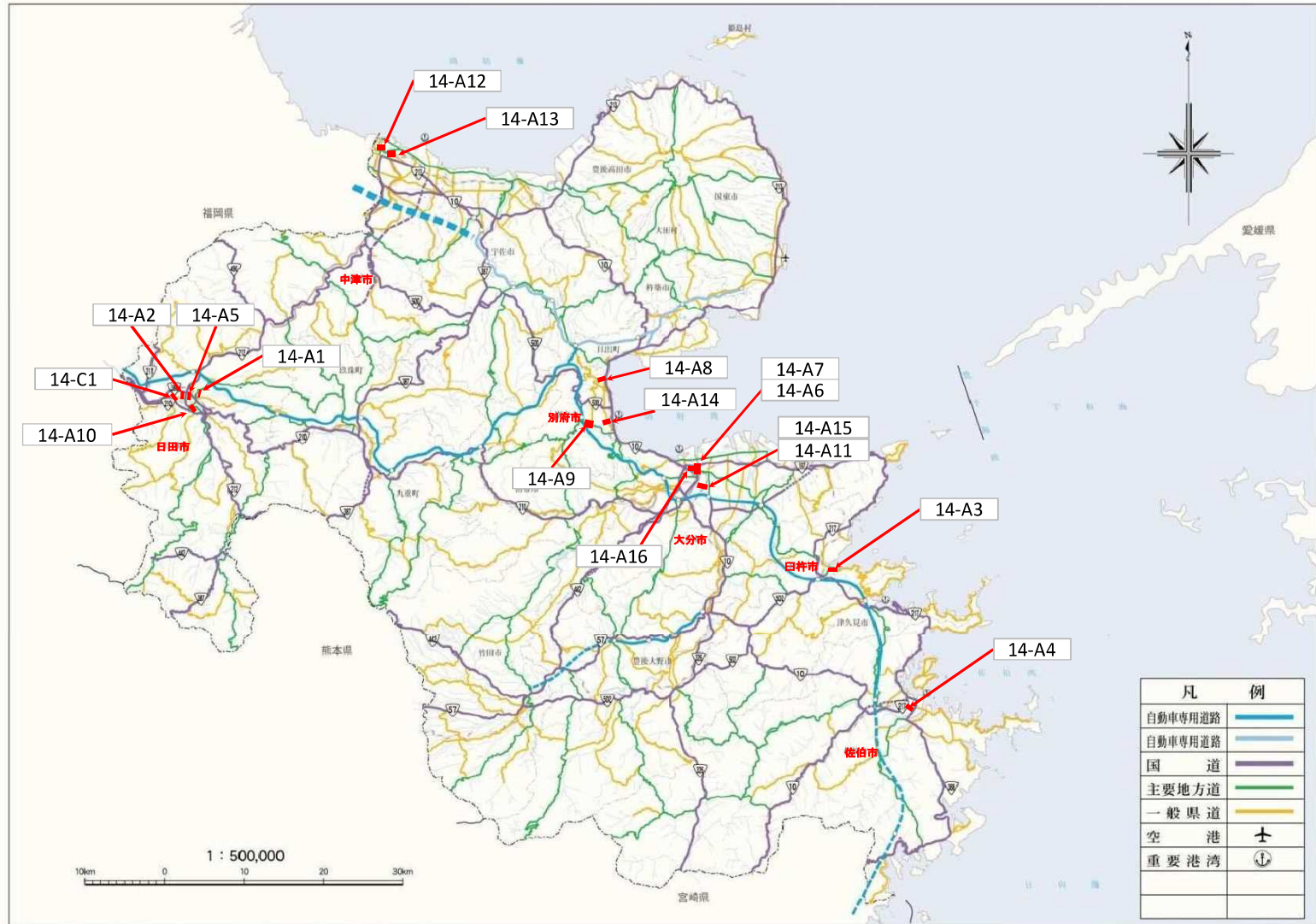
※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況													
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況				<ul style="list-style-type: none"> <li>(都)丸山五和線の整備により、地域住民の安全な通行空間が確保され、バイパス整備による通行車両の走行性・安全性が向上した。</li> <li>(都)中島錦町線の整備により、歩行者や隣接する小学校児童の通学路として安全安心な歩行空間が確保され、市内中心部で慢性的に発生していた渋滞が緩和された。</li> </ul>									
II 定量的指標の達成状況				指標①(安全が確保された児童数の割合)	最終目標値	71%	目標値と実績値に差が出た要因	概ね計画どおりに整備することができたが、一部の事業について、別計画(社会資本整備総合交付金)へ移行したことから、目標値を下回ったもの。					
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				<ul style="list-style-type: none"> <li>通行車両がバイパスに転換されたことで、現道の交通安全性が向上し、交通事故の軽減効果が図られた。また、騒音振動の軽減など住環境の改善も図られた。</li> </ul>									
3. 特記事項(今後の方針等)													
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度以降も継続する事業については、次期計画(事業実施期間H30~H34)において引き続き工事進捗を進め、早期の効果発現に努める。</li> </ul>													

(様式第8)

# 社会資本総合整備計画 (防災・安全)

計画の名称	14 各都市圏における歩行者等の安全を確保する街路整備 (防災・安全)		
計画の期間	平成25年度～平成29年度 (5年間)	交付団体	大分県、大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市



この地図は、国土交通省国土情報院の承諾を得て、同院発行の5万分の1地形図を使用して調整したものである。(承諾番号 平6九環 第223号)